



「夏」を制する者は『進路』を制す！

あしたから20日間の夏季休業に入ります。現時点での予定は立っていますか？長期の休業は普段できないことをしていくようにしましょう。学習面では苦手科目に時間をかけて取り組んだり（休業明けの8/31からは前期期末考査が始まります）、復習をかねて授業で使用している問題集やワークにチャレンジしていくとよいでしょう。進路については3年生は「進路実現」という大きな壁が目前に迫ってきました。9/16から就職試験が解禁になります。就職希望者はあしたからの「就職セミナー」や面接練習、履歴書作成に暑い中ですが取り組んでいきましょう。進学希望者は8/2からは夏期講習も始まります。黙って座っていれば学力が向上するものではありません。予習、特に復習をしっかりして、自分の「実」となるように努力していきましょう。

☆3年生

◎受験情報を確認し、本格的に学習戦略を立てましょう！

得意科目を伸ばし、苦手科目を克服するチャンスです。事前にしっかりと学習計画を立て、時間の有効活用を心掛けましょう。また、新型コロナウイルス感染症の影響で受験に関する情報は随時修正や更新が行われることがあります。最新の情報を手に入れられるように、受験情報にはアンテナを立てていくように心掛けましょう。

◎合格を勝ち取るために、夏を有意義に過ごそう！

〈学習への取り組み方のポイント〉

- ・自分の実力、弱点をきちんと把握し、周りに惑わされず、自分のペースで勉強する。
- ・模擬試験や定期試験の問題に再度取り組み、勉強の成果を確認する。

〈学習計画を立てる際のポイント〉

- ・夏を①7月下旬 ②8月上旬 ③8月中旬 ④8月下旬 の4つの時期に分けよう

この時期に効率的に学習を行うためには、時期を区切って学習計画を立てることがポイントです。それぞれの時期に「いつ」「何をするのか」を考え、優先順位をつけて取り組みましょう。

◎総合選抜型入試（AOエントリー許可者）も試験日や出願日から、そこまでに何をしなければならぬのかを、時間を逆算しながら書き出してみよう。書き出すことにより気がつかないことが見つかることがあります。

◎就職希望者はこの20日間で「就職試験に向けての準備をどれだけできるか」です。履歴書作成に加え、「進路ノート」は面接指導のアドバイスなどを記録し、ひとつひとつ克服していきましょう。

進路予定

7/28・30 夏期就職セミナー

8/2 合同企業説明会

2～6 夏期講習

7 全統共通テスト模試②

公務員模試⑥

8/19 実戦小論文②

推薦会議（看護学校）

8/21

25

9/5

14

15

16

18

22

道看模試③

推薦会議（就職）

全統記述模試②

小論文模試④

就職激励会

就職解禁日

共催共通テスト模試①

推薦会議（専門学校）



☆1・2年生については裏面に記載しています。

☆2年生

高校生活の折り返し点が目前になり、進路本番の年である3年生になるまで、あと半年ちょっとです。好スタートを切るには今から少しずつ着実に準備を重ねていきましょう。

◎ 毎日の自主学習時間を確保し、進路目標の実現を意識して取り組んでいきましょう。

〈自主学習時間確保のポイント〉

- ・生活の3点「起床」「夕食」「就寝」のこれらの時間と学習時間を固定して、規則正しい生活を心掛けましょう。

- ・まとまった学習時間をつくる

普段の学校生活では難しい問題集やワークにじっくり時間をかけて取り組んでみましょう。

そうすることで、今後の入試問題にも対応する力をつけることができます。

◎ 進路について考えよう

進路情報誌（進路室にあります）やインターネットで、自分の進路に関する情報を調べてみましょう。オープンキャンパスに参加したり（Webも）、進路選択の参考になる情報を集めていきましょう。

〈進路を考えるポイント〉

- ・自分について知る

自分の適性や興味・関心などを知ることで選択の幅が広がります。家族や友人の客観的な意見に耳を傾けると、自分では気付いていない選択肢が見つかるかもしれません。

- ・これから学びたいことを考える、就きたい仕事を考える

後悔しない進路選択をするために、進学希望者は「入学後に何を学び、どのような力を磨くのか」。就職希望者は「どのような職業に就き（職業をとおして）、社会の一員として活躍していくのか」を考えていくことが大切です。希望の進路先でできることを具体的に調べてみましょう。



☆1年生

高校生になって初めての夏を迎えます。この夏休みをどのように過ごすのかが、今後の高校生活に大きく影響します。休み明けの高校生活でよいスタートを切るために、この夏の過ごし方を考えてみましょう。

◎ 2年生に記載した「毎日の自主学習時間」と「進路について考えよう」に加えて・・・

◎ 学習計画を立てて夏休みを過ごそう

夏休み中に、学校の課題や自分の弱点克服に取り組むために学習計画を立てましょう。

〈学習計画を立てる際のポイント〉

- ・無理のない計画を立てる

予定どおり進まなかった場合に備えて、例えば1週間のうち1日は「お休みの日」をつくるなど、計画の遅れを取りもどすための「ゆとり」の時間を用意していくことも大切です。

- ・学校の課題に最優先で取り組む

まずは、夏休みの課題を確実に終わらせることを最優先にしましょう。夏休みの課題には、これまでの学習のポイントが多く含まれていますので、課題にしっかり取り組むことが、復習に繋がります。

- ・苦手科目の復習に取り組む

まとまった時間は苦手科目を克服するチャンスです。苦手だと思えるところを問題集の基本問題から取り組んでみましょう。

- ・毎日の学習記録をつける

学習時間や計画どおりに取り組めたかを毎日振り返り記録してみましょう。

振り返ることで計画通りに進んでいなくても軌道修正を行うことができます。



☆3年生については裏面に記載しています。